

# 山田みやこの活動報告

平成30年12月9日(日)

## ワカモノフェスタ2018

### 1) 「子ども・若者における居場所の再考」

講演 辻 幸志氏

(NPO法人こうベユースねっと理事長)

人それぞれの個性を讃え合い、共に生きる社会の実現を目指し、青少年が社会との関わりを自覚しながら自立・自己実現できるように支援する目的でNPO法人 こうベユースネットを設立。

家庭・学校(職場)と異なる第3の心の居場所=サードプレイスは体験や多世代の人とコミュニケーションを持つことによって大人になるための準備をすることであり、自己肯定感を育み豊かな人間性を学ぶ所でもある。

様々な課題や困難な状況を抱える青少年や、何事もおざなりにされやすい目立つことのない青少年に継続的に寄り添うことで「自己肯定感や自己有用感」「生きる力」が育まれる。

### 2)シンポジウム

稲葉祐一朗さん(小山フリースクールおるたの家代表)

宗俊貴恵さん(フリースペースひよこの家卒業生)

高木修造さん(起立性調節障害の会理事長)

3人から「学校に行かなくてもだいじ(だいじょうぶ)」というテーマで話を聞いた。

〈貴恵さんからの言葉〉

不登校の時、「生きているだけでいい」という母親の言葉が一番うれしかった。

〈稲葉さんからの言葉〉

不登校の本人が何を求めているのか、時間をかけてその何かを探せばいい。

待つ支援や見守りがどれだけ難しく大切なのかを実感した。



**14:00~**  
基調報告：NPO法人 起立不耐症と起立性調節障害の会 理事長 高木 修造 氏

「朝、起きれない」「めまいや頭痛がひどくて動けない」などの症状で学校に行けなくなった高木さんはやがて病院で起立性調節障害という診断をされ、無理に学校に行くのではなく自分のペースで学校を選びました。起立性調節障害への理解を深める報告です。

(パネルディスカッション) 15:00~  
パネリスト：高木修造さん (起立不耐症と起立性調節障害の会)  
パネリスト：稲葉祐一朗さん (小山フリースクールおるたの家)  
パネリスト：宗俊貴恵さん (フリースペースひよこの家卒業生)  
コーディネーター：中野謙作さん (栃木県若年者支援機構 代表理事)

**12:00~**  
講演会：NPO法人 こうベユースネット 理事長 辻 幸志 氏

神戸市青少年会館館長。日本都市青年会議事務局次長。子ども・若者支援専門職養成研究所研究員。神戸市では社会教育委員や自殺対策推進協議会の委員等を兼任。日本における「居場所」実践の第一人者として内閣府の中央研修大会でも本年度、講師を務める。ユースワーカー。

〜 お楽しみ企画 〜  
☑ ボードゲーム  
☑ ライブステージ  
☑ パルーンアート  
☑ アロマコラージュ療法  
☑ 格闘技体験  
☑ カフェ  
県内関連団体による分科会も企画中です。

とき：2018年12月9日(第2日曜日) 10:00~18:00  
会場：とちぎ青少年センター アミクス(宇都宮市駒生1-1-6)  
参加費：前売券300円、当日券500円 ※中学生以下は無料  
主催：ワカモノフェスタ実行委員会 共催：一般財団法人栃木県青年会館  
後援：各教育委員会(申請中)、栃木県子ども若者・ひきこもり総合センター

お問い合わせ(ワカモノフェスタ実行委員会)：wakaf11@gmail.com

